

第 68 回 JALSG 運営委員会 議事録

1. 日時：平成 28 年 6 月 18 日（土）16 時 10 分から 17 時 10 分
2. 場所：国立がん研究センター内 国際交流会館 3 階 国際会議場
3. 議題：
 - 1) 平成 27 年度事業報告および会計報告承認の件
直江先生より報告され承認された。
 - 2) 幹事会報告
宮崎先生より以下の報告が行われた。
 - ① CS-16 研究、ゲノムワーキンググループについて
CS-16 研究委員会について報告され、クリニカルシーケンスを視野に入れた CS-16 研究に付随するゲノムワーキンググループの立ち上げについて報告された。
 - ② 臨床ゲノム情報統合データベース整備事業について
直江先生より同事業に対して、JALSG、JPLSG に加え、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫の研究グループとも共同で血液悪性疾患全般を対象としてクリニカルシーケンスを行う研究計画で応募したことが報告された。
 - ③ 次期プロトコールについて
次期 Ph-ALL 試験、GML 試験、AML 試験、再発・難治 AML 試験、APL 試験について話し合われたことが報告された。
 - ④ 研究費獲得状況
革新がん募集（AMED）など研究費獲得状況について報告された。
 - ⑤ 顧問就任について
谷脇先生の顧問就任について幹事会で承認されたことが報告され、運営委員会でも承認された。
 - 3) 次期 CS 試験委員承認について
仙台医療センター横山先生を委員長とする CS-16 委員会の委員について報告され、承認された。
 - 4) KSH AML/MDS working party との交流について
宮崎先生 KSH AML/MDS working party との交流再開について説明があった。今年 10 月に宮崎先生、清井先生と数名で訪韓すること、来年の 30 周年シンポジウムで韓国より演者を招聘することが報告された。
 - 5) データセンター報告（モニタリングについて）
宮崎先生よりモニタリングレポートについて説明が行われ、データセンター業務への協力が依頼された。
 - 6) 常設委員会報告
 - ・ 施設審査監査委員会
新参加施設として名古屋市立東部医療センターが紹介された。
退会施設について報告され承認された。
 - 7) 各種プロジェクトの提案
提案なし。

- 8) 論文執筆状況・学会発表について
下記事項について承認された。
- AML201 試験の AYA 世代を対象とした解析について、名古屋大学鋤塚先生が日本血液学会総会シンポジウムで発表予定。
 - AML201 試験、AML209 試験の CBF-AML を対象とした遺伝子変異解析について、名古屋大学石川先生が日本血液学会総会シンポジウムで発表予定。
 - 都立駒込病院原田先生より AML201 試験における発症時 BMI と治療成績に関する研究について、日本血液学会総会と SOHO で発表予定。
 - 横浜市立大学より AML201 試験における、診断時白血球数と治療成績、ならびに寛解導入療法 Day15 における骨髄芽球と予後のに関する研究がそれぞれ今年度 ASH 年次総会に演題投稿予定。
 - CML207 試験解析結果を名古屋第一赤十字病院宮村先生が今年度 ASH 年次総会に演題投稿予定。
 - Ph-ALL208 試験について、論文投稿中と報告された。
- 9) JALSG30 周年記念シンポジウムについて
JALSG30 周年記念シンポジウムプログラム委員会委員長清井先生より以下の予定での開催予定が報告された。
2017 年 6 月 17 日 (土) 午後～18 日 (日) 午前 慈恵会医科大学講堂
6 月 17 日 (土) 夕 ウェルカムパーティー 東京プリンスホテル
- 10) 班会議・定例会議開催予定について
事務局長清井先生より以下の会議予定が周知された。
定例会議：2016 年 10 月 12 日 (水) 日本血液学会総会前日
パシフィコ横浜 17 時～ (予定)
合同班会議：2016 年 12 月 10 日 (土) 名古屋大学医学部附属病院講堂
合同班会議：2017 年 6 月 17 日 (土) 慈恵会医科大学講堂
- 11) JALSG 新事務局員紹介
JALSG 新事務員の天野さんが紹介された。また、NPO 業務について 6 月以降、名古屋事務所に順次、引き継ぎが行われることが周知された。
事務局にメール連絡の際、jaloffice@mcjalsg.jp、jaloffice2@mcjalsg.jp の両アドレス宛に送信することが周知された。
- 12) その他
- ・参加施設認定書について
事務局長清井先生より、近日中に各参加施設宛てに施設認定証が郵送される事が周知された。
 - ・検体保存委員会委員の募集について
麻生先生より、同委員会の新規委員の募集について連絡された。

(文責 石川裕一)